

新たな事業開発に挑戦する企業への 門真市内企業の紹介（ビジネスマッチング）

ビジネス
マッチング



支援の経緯・課題

大光紙工株式会社は、北岸和田で、片面段ボール製造事業と合紙事業を営む創業58年の企業である。代替わりされた三代目の江崎高志社長の「既存事業を継続しているだけでは、今後、ジリ貧になってくることは目に見えている。片面段ボールの新たな可能性を積極的に探っていきたい。門真市内の企業とのコラボレーションで新たな価値を創造することができれば、それが最高。わが街かどまを盛り上げたい。」との言葉と熱い思いを受け、サポートセンターとして、その思いを共有できるような市内企業を紹介することとした。



支援内容

既存事業の売上が伸び悩む中、自社の製品である片面段ボールの付加価値をどう高めていくか、機能性や意匠性を高めるにはどのような方法があるか、また、そのような新たな商品をどのような顧客層にどうやって売っていくか等、サンプル品も作成しながら、考えを巡らせておられる状況であった。サポートセンターでは、丁寧にヒアリングさせていただいた上で、特殊コーティング事業を伸ばしていきたいと考えておられる印刷会社と、新たな高級商材（瓶物）の取り扱いを検討されている農業系の会社を紹介させていただくこととした。



支援の成果

「門真市内の企業、それも、弊社と接点を持つことができる可能性のある企業を紹介してもらえた。今後、更に交流を深めていきたい。」と、江崎社長には大変喜んでいただいた。マッチングした2社からは、巻き型の片面段ボールの注文や、見積り依頼が入り始めているとのこと。今後、これらの企業間の交流が更に進展し、コラボレーションによる新商材の開発など、かどま発の新たな価値が生まれてくることを期待したい。



大阪・関西万博へ出展した新製品のサンプル

支援企業

大光紙工株式会社

代表取締役：江崎 高志
創 業：1967年
事業内容：片面段ボール製造事業・合紙事業

事業者様の声

サポートセンターの皆様には、補助金の申請、大阪府ものづくり優良企業「匠」や「カドマイスター」の申請など、今までも、継続的にご支援をいただけてきました。今回は、初めて、ピンポイントでのマッチングをしていただきました。同じ門真市内にありながら今までご縁のなかった素晴らしい企業様を2社ご紹介いただきました。各社の取り組みやキーマンの人柄まで把握した上で丁寧に橋渡ししていただけたことは、大変貴重な機会であり、地域の活性化にも繋がると感じています。今後も、引き続きお願いしたいと思います。

担当アドバイザーの声

紹介した2社のキーマンは、大光紙工株式会社の江崎社長と同年代で、とても前向きでアグレッシブ、経営に対する考え方も近い方々でした。そのことも、これらの2社を紹介した理由の一つです。ミーティングでは、ディスカッションが盛り上がるよう、サポートセンターの方でファシリテートさせていただきました。工場見学も、相互に行いました。喜んでいただけたようで、私も本当に嬉しく思います。これからも、力を合わせて、門真市を盛り上げていきましょう。